

アクティブラーニング技法 ワークショップ Think Pair Share を使いこなそう

東京大学 大学院工学系研究科
東京大学 大学総合教育研究センター
吉田 壘

2021年12月10日

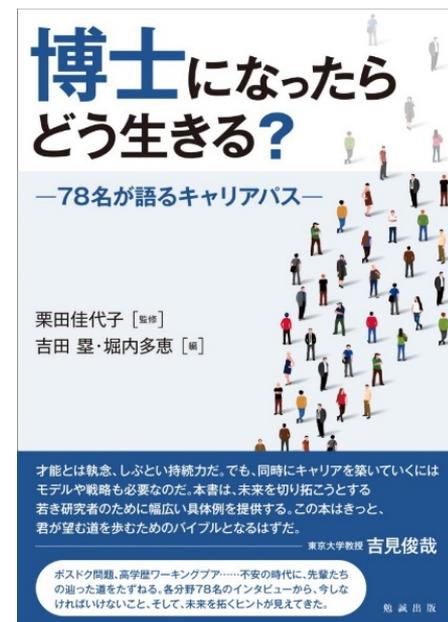
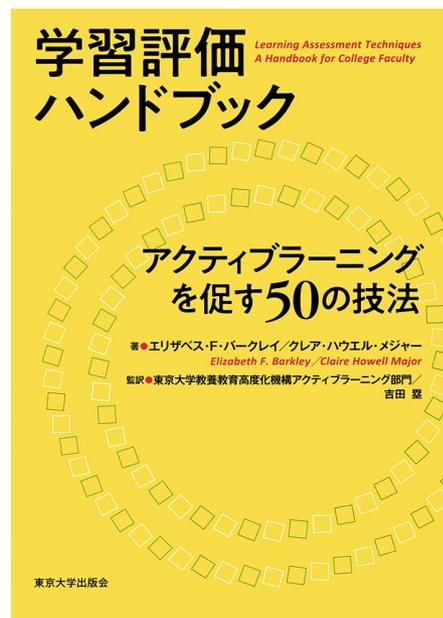
自己紹介 ～講師: 吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授
- 東京大学 大学総合教育研究センター 高等教育部門長
 - 教育工学 (EdTech、ファカルティ・ディベロップメント)
 - オンライン教育の支援 (ポータルサイト・オンライン教育支援サポーター・コモンサポーター運営…)

• より良い教育の支援に向けて活動中

- オンラインで大規模なアクティブラーニング

• 研究室 HP



自己紹介 ～サポーター: 中條麟太郎～

- 東京大学 文学部人文学科心理学専修 3年生
- 東京大学 大学院情報学環 教育部 研究生
 - Human-computer interaction (ユーザーとコンピューターとの関わり)
 - オンライン教育支援 (ポータルサイト・オンライン教育支援サポーター・コモンサポーター運営…)



LearnWiz **one**

みんなの意見を賢く手元に

<https://one.learnwiz.jp/>

β版公開中！

- 意見/感想を集約/共有できる
- 一人作業でも他者から学べる
- 大規模でも使える

質問受付も

本ツールで行います！

今日のゴール

- Think Pair Share について知る
 - 具体的な方法
 - 利用する上でのポイント
 - 実践例
- ご自身の教育実践内での使い所を考える

Think Pair Share について知る

はじめに

- アクティブラーニングは目的ではありません
- 何を学んでもらいたいか（目的）を明確にして、
適切な方法を用いることが大事
 - 目的によって導入する方法が変わる
- 導入する上でのポイント例
 - インタラクションは学生・教員間 or 学生間？
 - アクティブになる学生は1人 or 全員？
 - グループワークの人数は？
 - かける時間は？

Think Pair Share とは

- 概要

- 教員からの問いかけについて1人で考えて、ペアで共有する
- ペアで話した内容を全体で共有してもらう

- 流れ

- (教員) 問いかけを提示する
- (学生) 1人で考える (目安: 1~3分)
- (学生) ペアで共有する (目安: 2~5分)
- (教員) ペアで話した内容を全体で共有する (目安: 5分)

- 特徴

- 話してもらいやすい環境を作れる
(一人で考えたことをペアで話す, ペアで話したことを全体で話す)
- 全員が参画する

上手く実施するためのポイント

- 思考を促す問いかけを行う
 - 知識に関する問いかけだと Think の余地がない
 - 話し合う意義がある問いを作ることを心がける
- 意外と時間がかかるため（15分前後）,
「ここぞ」というところで利用する
 - 学期始まりのアイスブレイクとして活用
 - 今日の授業では特にこれを学んでほしいというトピックにひもづけて活用
- オンラインでの実施方法
 - Web会議システムのブレイクアウト機能を使う

実践例①

- 活用場面

- 教員対象のアクティブラーニングに関するワークショップ

- 活用方法

- ワークショップの導入として活用
 - アクティブラーニングが学びを促進するというコンテンツにつなげるためにライトに話してもらい
- 問いかけ「最も学んだと感じた授業とその工夫は何ですか？」
 - 残念ながら思いつかない場合は最も学ばなかった授業とその原因を考えてもらう

実践例②

- 活用場面

- 学部1年生100～200名に対する研究の導入授業（対面）

- 活用方法

- 研究計画に関するパートで活用
 - 研究計画の簡単な体験をしてもらいたい
- 問いかけ「大学において、学習効果を最大化するグループワークの最適な人数を知るためにはどのような研究計画を立てればよいか？」

- 参考資料

- 東京大学（2017）[大人数でも使える Think Pair Share](#)

感想ワーク

聴講

Think Pair Share の記事確認, 個人ワークの投稿確認

グループワーク

グループワークに参加したい方は名前の前に「G」を入れてください

- 簡単に自己紹介し, ここまでの感想を共有 (6分)
 - 質問は質問用 LearnWiz One へ
 - 全体で共有できるように意識しておいてもらおうとありがたいです

個人ワーク

LearnWiz One を用います

- これまでの話を聞いた感想を LearnWiz One に投稿 (4分)
 - 疑問は質問用の LearnWiz One へ
- 他の人達の投稿を確認 (2分)

全体共有

ご自身の教育実践内での
使い所を考える

検討ワーク

聴講

Think Pair Share の記事確認, 個人ワークの投稿確認

グループワーク

グループワークに参加したい方は名前の前に「G」を入れてください

- (個人) 自分の教育実践での活用場面・方法を考える (4分)
- (グループ) 考えたことを共有 (8分)

個人ワーク

LearnWiz One を用います

- 自分の教育実践での活用場面・方法を LearnWiz One に投稿 (8分)
- 他の人達の投稿を確認 (4分)

全体共有

おわりに

おわりに

- ご参加いただきありがとうございました！
- 今後の授業ラボでの実践共有者を[募集中](#)！
- アンケートにご協力ください！
- [今後の公開イベント](#)
 - 2021年12月17日（金） 20:00-21:00 LearnWiz One 活用事例共有会（仮）
- 情報発信・共有
 - メーリングリスト: [Web フォーム](#) or [Google グループ](#)からの登録
 - 情報発信: [Facebook ページ](#)
 - オンラインコミュニティ: [Facebook グループ](#)